

平成 年 月 日
 受付印
 殿

平成 年度
 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

所有者コード
 | | | | | | | | | |

所有者	(ふりがな) 1 住所 (又は納税通知書送達先)	(電話)	3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有・無
	(ふりがな) 2 氏名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)		4 事業種目 (資本金等の額)	(百万円)	9 増加償却の届出	有・無
			5 事業開始年月	年 月	10 非課税該当資産	有・無
	(屋号) (印)		6 この申告に 応答する者の 係及び氏名	(電話)	11 課税標準の特例	有・無
			7 税理士等の 氏名	(電話)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
					13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法
					14 青色申告	有・無

資産の種類	取得価額				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)	
	十億 百万 千 円				
1 構築物					16 借用資産 (有・無) 貸主の名称等
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
7 合計					

資産の種類	評価額 (ホ)		決定価格 (ヘ)		課税標準額 (ト)		18 備考(添付書類等)
	十億 百万 千 円						
1 構築物							1. 増加資産 (有・無) 2. 減少資産 (有・無) いずれかを で囲んでください。
2 機械及び装置							
3 船舶							
4 航空機							
5 車両及び運搬具							
6 工具、器具及び備品							
7 合計							

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 ・ 借家

平成 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

所有者コード		所有者名										枚のうち				
												枚目				
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 (和暦)			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01														1 2 3 4		
02														1 2 3 4		
03														1 2 3 4		
04														1 2 3 4		
05														1 2 3 4		
06														1 2 3 4		
07														1 2 3 4		
08														1 2 3 4		
09														1 2 3 4		
10														1 2 3 4		
11														1 2 3 4		
12														1 2 3 4		
13														1 2 3 4		
14														1 2 3 4		
15														1 2 3 4		
16														1 2 3 4		
17														1 2 3 4		
18														1 2 3 4		
19														1 2 3 4		
20														1 2 3 4		
小計																

注意:「年号」の欄は、1.明治、2.大正、3.昭和、4.平成 それぞれ年号に対応する数字を記載してください。
 「増加事由」の欄は、1.新品取得、2.中古品取得、3.移動による受入れ、4.その他 いずれかに 印をつけてください。